

議会質問

梶原ときよし

9月議会

一般質問より抜粋

2021年
9月16日

【新型コロナ対策】

**市民への自肃のお願いに頼るのではなく
行政が水際対策を徹底するべきではないか!!**

市民の自助努力に頼るだけの新型コロナウイルス感染症対策だけではなく、行政が積極的に本市に感染者を入れさせないように水際対策を講じるべきではないのか。

梶原議員

9月7日現在、愛媛県内の感染者数4,856人に対し、2,776人と県内で突出して感染者を出している本市の状況を見ると、市長はなぜ感染爆発の原因だと考えているのか。

また、市長は、都会や県外から本市に感染者を入れないように、何か対策をしてきたのか。本市の水際対策は十分なのか。

保健・福祉部長の答弁

本市の、7月以来の感染事例では、感染経路が県外と推定される事例が第4波以前の約2倍以上に増加しており、全国的に、デルタ株の確認が増加傾向にある中、県外からの持ち込みや持ち帰りが、感染拡大の主たる要因であると考えています。

そのため、県外からの感染の持ち込みや持ち

帰りを防止するため、7月末以降、市民や事業者などに、感染拡大地域との不要不急の出張や往来の自粛をお願いしました。

県外からの持ち込みや持ち帰りが、感染拡大の主因としながらも水際対策を取らず、自粛のお願いだけでは、コロナは終息しないのです!!

梶原議員

私が昨年の議会から何度も主張している、松山空港やJR松山駅での水際対策としてのPCR検査、また、岡山や香川から松山に来られるでもこぼれる県外から来た観光客を含め全員の検査を宿泊ホテルで行うことなど、本市に感染者を入れない対策を徹底して行う必要があると思うがどうか。

この1年半、水際対策を取りながらも、結果が数字で表れていると思

うがどうか。市長は水際対策をやる気はあるのか。

例：サーモグラフィーによる検温実施中

（ウィルス感染拡大防止の為に協力をお願い致します）

保健・福祉部長の答弁

本市としては、市内の感染状況に対しては感染の早期発見、囲い込み、封じ込め、感染状況に応じた臨機応変な検査が、有効な対策であると考えており、感染状況に応じた、効果的な検査や対策に取り組んでいきたいと思います。

これまでの場当たり的な検査体制が、今日のコロナ危機を招いているのは明らかであり、充分な検査体制の整備が必要である。

市長は新型コロナウイルス感染者に対する医療に責任を持つべきではないか。

梶原議員

自宅療養という名の自宅待機者が増え続けていますが、「急に病気になつたら救急車で運んでもらつて病院で治療を受けられる」という最低限当たり前の医療保障ができるないとしたら、リーダーとして失格である。即刻十分な病床と臨時病床やホテル療養施設を確保して自宅待機者をなくす手立てを具体的に示せ。

本市では、無症状や発熱のみの症状など医師が軽症と判断した方のみが、自宅で療養されて

います。

入院が必要な方は、陽性確認の当日か、遅くとも翌日には入院ができており、都市部で報じられているように、入院すべき方が自宅に留め置かれる状況は、発生していないと伺っています。状況、本人の意向などを勘案し、県が療養先を調整しています。

東京や大阪のように、10人に1人が入院できない状況を、松山市で起こさないために、今後のうちに対応が必要ではないか。

梶原ときよし(ネットワーク市民の窓)

入院が必要な方は、陽性確認の当日か、遅くとも翌日には入院ができており、都市部で報じられているように、入院すべき方が自宅に留め置かれる状況は、発生していないと伺っています。状況、本人の意向などを勘案し、県が療養先を調整しています。

今議会は一般質問と「コロナ陽性者の入院治療を求める意見書」提案で2度登壇しました。

本市施設への新電力導入で、年間電気代3億3,000万円削減の成果!!

梶原議員

私は、梶原が過去4回にわたり本会議で追及してきた、本市施設で使う電力自由化追求の成果として、年間で約3億3,000万円もの電気代が安くなるについて（全部自由化すれば約5億6,000万円になる）

まず、高圧受電施設のうち、電力入札の対象外としている施設の数は、令和3年度現在で、市長部局が26施設、公営企業局が17施設、教育委員会が2施設で、合計45施設です。

それぞれの令和2年度の四国電力への電気料金支払額は、落札金額との比較対象とならない燃料費調整額と再生可能エネルギー発電促進賦課金を除き、市長部局が約2億7,400万円、公営企業局が約4億7,600円、教育委員会が約2,800万円で合計約7億7,800万円です。

新電力導入施設の選定については、慎重に判断してまいりたいと考えています。

慎重にするのではなく、四国電力と新電力との競争入札を行えば良いだけの話です。

（平均で約30%、更に2億3,000万円、新電力の方が安くなる）

スピード感をもつて仕事をすれば、年間合計5億6,000万円の電気代削減が可能です。

1億7,500万円、市長部局56施設で1億2,500万円、その他3,000万円で、合計年間約3億3,000万円もの電気代が安くなっているのが事実である。

①残る施設は何か所あり、四電契約ベースで金額はおよそいくらか。

②試験導入から7年が経つが、残る施設はいつまでに導入するのか。

③残る施設、私の試算では市長部局26施設で約1億円、その他公営企業局などで1億3,000万円安くなり、合計でまだ、さらに2億3,000万円の無駄遣いをなくすことができるが、一刻も早く新電力との競争入札体制をとるべきではないか。

梶原議員

市内で真面目に農家を営まれている市民から、「自分の土地を二つに分筆しただけで、46年間、何の環境変化もない市街化区域内の農地に対し前年比3・5倍の350%課税をして、農家を苦しめているが市長は正気なのか。撤回するべきではないのか。また、農地を分筆しただけなのに、その農地の価値が3・5倍になつたのか。それとも価値は上がつてないのか。

自分の農地を二つに分筆しただけで、46年間、何の環境変化もない市街化区域内の農地に対し前年比3・5倍の350%課税をして、農家を苦しめているが市長は正気なのか。撤回するべきではないのか。

梶原議員

前年比3.5倍（350%UP）

土地固定資産税

分筆しただけで同じ土地なのに、350%課税とかあり得ませんよね？！酷すぎませんか？！

たぶん担当者の単純ミスだけど、それを認めると、あの幹部の出世にひびくからね！でもここまでやつたら、もう犯罪行為と同じだね。

傍聴していてはダメです！46年間、何の環境変化もないのに、土地の評価額がいきなり3.5倍に上ることは有りません。即刻、元に戻すべき事件です!!

「価値が上がったのか、上がつてないのか。」一般論で聞いているのではなく、地番まで指定して質問しているのに全く答えない。担当部長の言いなりでは、市長は政治をする資格がないのではないか！！

分筆後の農地の価値についてですが、一般的に、土地の間口、奥行、形状や接する路線の状況などが変われば、固定資産税の評価額が上がることがあります。

理財部長の答弁

課税正面路線は、市が恣意的に定めるものではなく、分筆後の土地が接する路線の状況から判定します。

※分筆前後も、接する路線は變つてない。

理財部長の答弁

「価値が上がつたのか、上がつてないのか。」一般論で聞いているのではなく、地番まで指定して質問しているのに全く答えない。担当部長の言いなりでは、市長は政治をする資格がないのではないか！！

梶原議員（再質問）

課税正面路線は、市が恣意的に定めるものではなく、分筆後の土地が接する路線の状況から判定します。

（A）Q

（B）Q

（C）Q

（D）Q

（E）Q

（F）Q

（G）Q

（H）Q

（I）Q

（J）Q

（K）Q

（L）Q

（M）Q

（N）Q

（O）Q

（P）Q

（Q）Q

（R）Q

（S）Q

（T）Q

（U）Q

（V）Q

（W）Q

（X）Q

（Y）Q

（Z）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（KK）Q

（LL）Q

（MM）Q

（NN）Q

（OO）Q

（PP）Q

（QQ）Q

（RR）Q

（SS）Q

（TT）Q

（UU）Q

（VV）Q

（WW）Q

（XX）Q

（YY）Q

（ZZ）Q

（AA）Q

（BB）Q

（CC）Q

（DD）Q

（EE）Q

（FF）Q

（GG）Q

（HH）Q

（II）Q

（JJ）Q

（